仕様

電　源	交流100V　50／60Hz共用
消費電力	洗浄モーター ● 洗浄時：50Hz…………… 75W ：60Hz………… 100W ヒーター　…………………… 800W 最大消費電力：50Hz………… 875W ：60Hz………… 900W
外形寸法	幅448×奥行630×高さ546（mm）
製品質量	約25kg
使用水量	約11L
水道水圧	0.03MPa～1MPa
洗浄方式	回転ノズル噴射式

すすぎ方式（標準コース）	ためすすぎ 給排水すすぎ
乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥 ①加熱すすぎ後ヒーター加熱乾燥 ②ヒーター加熱乾燥のみ
標準収納容量	44点 ・茶わん　6点　　・コップ　6点 ・汁わん　6点　　・湯のみ　6点 ・大皿　　6点　　・はし ・中鉢　　6点　　・スプーン ・小皿　　8点　　・フォーク
専用洗剤の標準使用量	約8g

● 電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5Wの電力を消費しています。

別売品

庫内クリーナー	
N-P300 （150g×2袋）	N-P150 （150g×1袋）

●別売品は販売店でお買い求めいただけます。
●パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でもお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic Pana Sense
http://club.panasonic.jp/mall/sense/

愛情点検　長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！

こんな症状はありませんか	● 水漏れがする。 ● 焦げくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。 ● 本体に触るとビリビリ電気を感じる。 ● その他の異常や故障がある。	▶	ご使用中止	事故防止のため、必ず販売店に点検をご依頼ください。

パナソニック電工株式会社
製造元　パナソニック株式会社　ランドリー・クリーナービジネスユニット
〒525-8555　滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号

P9901−98400

Panasonic®

保　管　用

保証書別添付

食器洗い乾燥機（家庭用）
ビルトインタイプ

特定保守製品

品番 S45VD5SD

※品番の頭には「JG」などのキッチンシリーズを示す英字2文字が入ります。

取扱説明書

このたびは、食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」（4～5ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。

●お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

お知らせ
本製品は、消費生活用製品安全法（消安法）で指定される「特定保守製品」です。
この製品の所有者は消安法上、点検期間中に法定点検（有償）を行うことが求められています。

8ページ
上手に使おう
食洗機の基本の流れ
●洗い～乾燥、乾燥のみ
●洗えない食器は？

10
食器のセットのコツ
●食器の入れ方
●調理器具の入れ方

16
設定を変更する
もっと念入りにすすぎたい…など

20
食器の仕上がりが気になるときは
●食器の底（糸底部）に水が残る

糸底部

必ず、**食器洗い乾燥機専用洗剤**をお使いください。

台所用液体洗剤、重曹は少量でも使えません

●台所用液体洗剤を使うと、泡が多量に発生し食器が洗えなくなります。（水漏れ・故障の原因）
→発生した泡を消すため、自動的に給水・排水を繰り返して水の使用量も増えます。
●洗えない食器の種類については、食器洗い乾燥機専用洗剤の記載表示に従ってください。
●ジェル（液体）タイプの専用洗剤は、「専用洗剤入れ」から流れることがありますが、洗い上がりには影響ありません。

●重曹を使うと、重曹が固まり、動作不良を起こします。（故障の原因）

つけ置きなどで付いた台所用液体洗剤は、しっかりとすすいで！

お知らせ
- 井戸水などは、不純物などが多く含まれる場合があり、給水不良など運転に支障が出る場合があります。
- 凍結のおそれのある場所（室温0℃以下）へは設置しないでください。
- ご購入後、しばらくは使用中に機器（ゴムや樹脂）の臭いがする場合があります。

冬季ご使用にならないお客様へ（寒冷地の別荘など）
万一、凍結してそのまま放置されると、給水弁や配管等が破損するおそれがあります。水抜き作業が必要なため、お買い上げの販売店、または、お近くの水道工事事業者にご相談ください。

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	⚠注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。

火災や感電、けがを防ぐために ⚠警告

■やけど・けがを防ぐため

禁止

運転中または運転終了後、30分間は絶対に庫内やヒーターカバーに触れない
（やけどのおそれ）

子供など不慣れな方には使わせない
（やけど・けが・感電のおそれ）

絶対に分解したり修理・改造しない
（発火・異常動作によるけがのおそれ）

必ず守る

幼児が中に入らないようにする
中からドアは開きませんので、閉じ込められてしまいます。
●使用後は必ずドアを閉めてください。

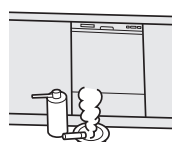
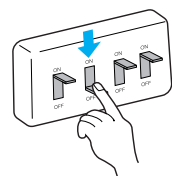
食器の取り出し、残さいフィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う
（ヒーターカバーなどで、やけどのおそれ）

■火災を防ぐため

禁止

水につけたり、かけたりしない
（火災・感電のおそれ）

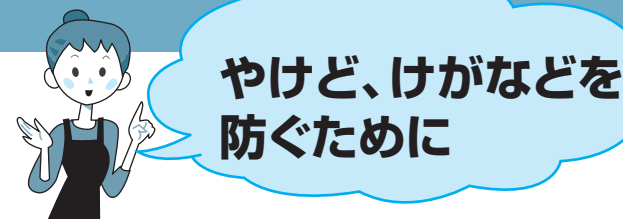
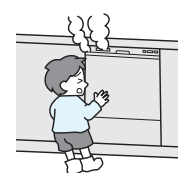
火気を近づけない
（火災のおそれ）
●蚊取り線香、タバコ、ローソクなど

必ず守る

異常・故障時には直ちに使用を中止し、必ず止水栓(P.23)を閉め、専用回路のブレーカーを切る
（発煙・発火・感電のおそれ）

異常・故障例
●電源を入れても運転しないことがある。
●ドアの開閉動作に異常がある。
●運転中、異常な音がする。
●本体が変形したり、非常に熱い。
（販売店へ点検・修理を依頼してください）

※製品には、注意ラベルが貼付されています。

やけど、けがなどを防ぐために ⚠注意

■やけど・けがを防ぐため

禁止

排気口付近には近づかない
（湯気・温風によるやけどのおそれ）

ドアを引き出した部分の側面に触れない
（やけどをするおそれ）

必ず守る

運転中にドアを開ける場合は、必ず「一時停止」ボタンを押しゆっくりと開ける
（洗浄水・湯気・庫内が高温のため、やけどのおそれ）

給湯機に接続して使用する場合、他の水栓を開けたときに出るお湯に注意する
（高温のお湯が出る場合があり、やけどのおそれ）

ドアを閉めるときは、指のはさみ込みに注意する
（けがのおそれ）

禁止

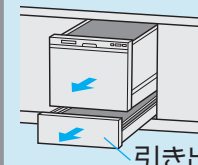
集合住宅などで清掃を行う場合、キッチンの高圧洗浄は行わない
（排水管の水が庫内へ逆流し、水漏れのおそれ）
●排水管の清掃については、高圧洗浄以外の方法で行うようメンテナンス業者にご相談ください。

必ず守る

点検期間中に法定点検を受ける
（経年劣化による発火・けがのおそれ）
●ご使用の前に必ず所有者登録を行ってください。

使用上のお願い

●ヒーター周辺部に汚れが付着していると、乾燥時に発煙やにおいの原因になるため、次のことをお守りください。
・油汚れが多い場合 → 洗剤を標準量の約2倍入れる
・残さいが多い場合 → 残さいを取り除く

●開いたドアに強い力をかけたり、ぶらさがったりしない（破損や変形の原因）

●引き出しを開けたまま、食器洗い乾燥機のドアを開けない（引き出しや機器の破損の原因）

●調理台や置き台として使用しない（破損や変形の原因）

●テレビ、ラジオなどの家電製品の近くで使わない（映像の乱れや雑音の原因）
●食器洗浄・乾燥以外の用途には使わない（故障の原因）

各部の名前

※ 写真・イラストは説明イメージのため、実際とは異なります。

●上かごが片側ずつ上げられます。

かごを取り出すとき

●食器類を全て取り出す。

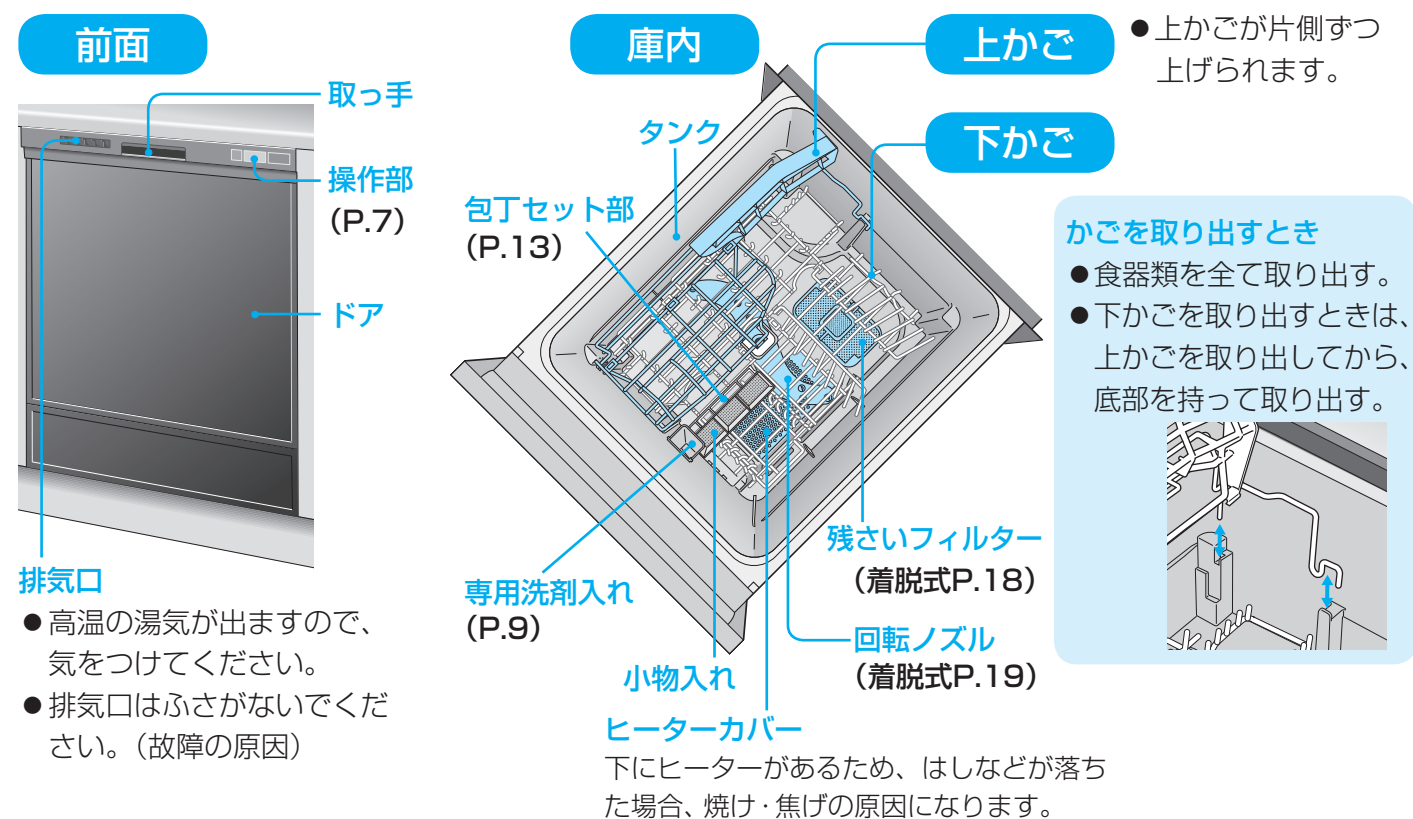
●下かごを取り出すときは、上かごを取り出してから、底部を持って取り出す。

排気口

●高温の湯気が出ますので、気をつけてください。

●排気口はふさがないでください。(故障の原因)

ヒーターカバー

下にヒーターがあるため、はしなどが落ちた場合、焼け・焦げの原因になります。

ドアを開けるとき／閉めるとき

● ドアの開け閉めは、ゆっくり行ってください。(庫内の食器が転がったり、破損するおそれ)

■開けるとき

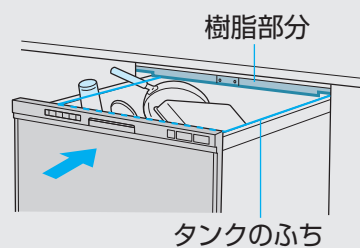
取っ手を持ち、ラッチを上に押しながらドアを手前に引く。

運転中、やむをえずドアを開けるときは

必ず 一時停止/スタート ボタンを押してから、ゆっくり開けてください。(洗浄水が飛び出す場合があります)

→再運転するときはドアを閉めて再度 一時停止/スタート ボタンを押す

■閉めるとき

取っ手付近を持ってゆっくり閉める。

ドアを閉める前に

●調理器具などがタンクのふちからはみ出て、本体上部の樹脂部分に当たらないことを確認してください。

食器を入れるときのポイント (P.14)

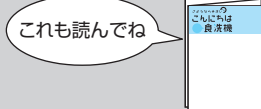
お知らせ やけど、けがなどを防ぐために…

運転中、一時停止/スタート ボタンを押さずにドアを開けたり、取っ手部分を握ると運転が停止します。(「ピピッ」音が鳴る)

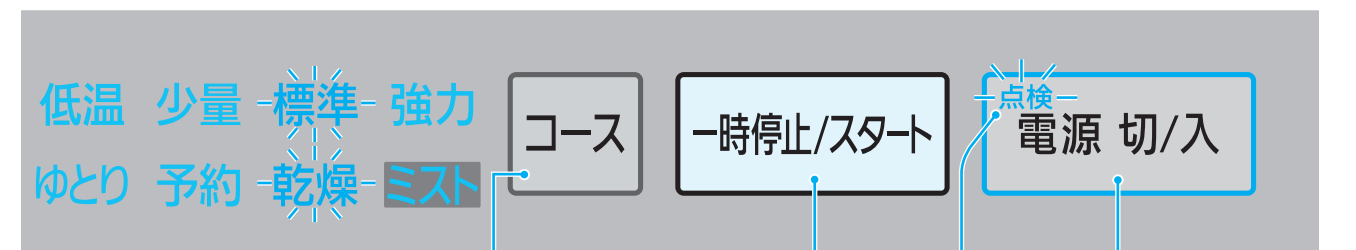
→ドアを閉め直すと、再運転します。

●**お試し用の食器洗い乾燥機専用洗剤を同梱しています。**

●**こんにちは食洗機** (別添付)

※据え付けに必要な付属品は、取付設置説明書(別添付)をご覧ください。

操作部の見方

●この表示は「標準」コースのときの表示です。

低温 少量 標準 強力 ／ ゆとり 予約 乾燥 ミスト ／ コース ／ 一時停止/スタート ／ 点検 電源 切/入

コースを選ぶとき (P.15)

次のように切り換わります。

●選択されているコースが点滅します。

標準 + 乾燥
▼
強力 + 乾燥
▼
ゆとり + 乾燥
▼
予約 + 乾燥 …. 4時間後に「標準」コースで運転します。(P.15)
▼
乾燥 (乾燥のみ)
▼
低温 + 乾燥
▼
少量 + 乾燥

・「乾燥」なしで運転する設定 (P.16) にした場合、乾燥ランプは消灯します。
・乾燥時間はコースによって異なります。(P.24)

一時停止するとき スタートするとき

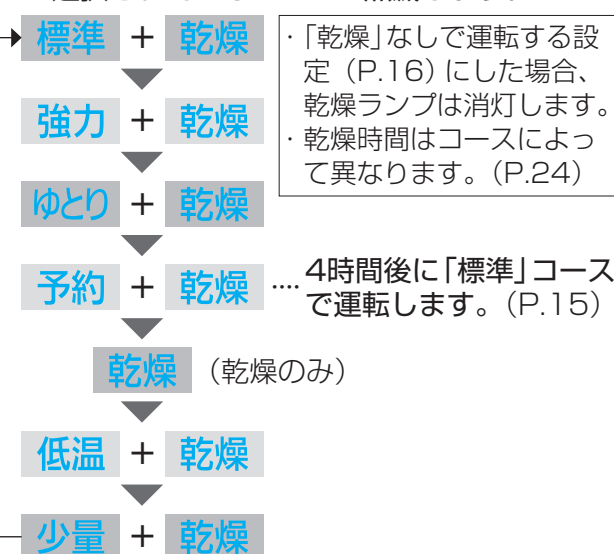
電源を切る／入れる

(スタートせずに10分間放置すると、電源が切れます)

点検時期になると「点検」ランプが点滅します。

●「点検」ランプが点滅した場合は下記連絡先へ点検 (有償) を依頼してください。
・長期使用製品安全点検センター (P.27)
・TEL 0120-841-344

● 点検 (有償) を受けるまで「点検」ランプは点滅します。(電源「入」時)

● 点滅していても通常に運転はできますが、お早めに点検 (有償) を依頼してください。

お知らせ

●スタート後のコース変更は、電源を入れ直してください。

●電源を入れると、前回設定したコースを表示します。
※「予約」「乾燥」コースはメモリー(記憶)しません。

●電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5Wの電力を消費しています。

●ボタンの操作時の基準点 (例:「コース」ボタンは「標準」) をわかりやすくするために、ブザー音を変えています。

下記内容の設定が変更できます (設定方法 P.16)

● すすぎの回数を 1 回増やし、念入りにすすぐ。

● 乾燥時間 (P.24) を約 20 分延長して、乾燥効果を高める。

● 運転終了後の結露やにおいのこもりを防ぐ。(ドライキープ運転)

●「乾燥」なしの運転にする。(「洗い･すすぎ･乾燥」→「洗い･すすぎ」に変更)

● 運転終了のブザー音を消す

ミストとは (「乾燥」コース以外)

高濃度の洗剤ミスト (霧) が食器や調理器具の汚れを浮かせ、落ちやすくし、さらに除菌*もできます。(ほ乳瓶の消毒はできません)

●食器洗い乾燥機専用洗剤を必ず「専用洗剤入れ」に入れてください。(ミストの効果がありません)

●ジェル (液体) タイプの専用洗剤は、「専用洗剤入れ」から洗剤が流れ、予約時のミスト効果が低減する場合があります。

●水温、水圧、室温などにより、ミストの発生する量は変わります。

ミスト運転中は…

●排気口からミストが漏れることがあります。(体への影響はありません)

●スタート後、6～10分ミスト運転を行います。(ミストランプ点滅)

●ノズルからの噴射はなく、音もしません。

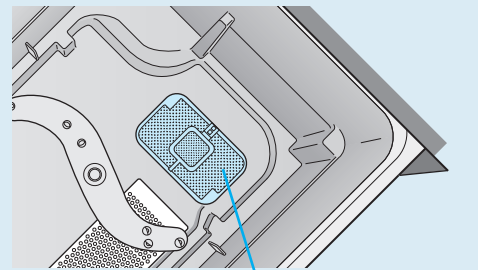
●ドアを開けないでください。(洗い上がりが悪くなります)

*除菌の試験内容 (専用洗剤、約8g使用時)
●試験機関名:(財) 日本食品分析センター
●除菌の方法:高濃度洗剤液霧化方式
●除菌の対象:庫内食器類
●試験方法　:寒天平板培養法
●試験結果　:99%以上の除菌効果

上手に使おう！

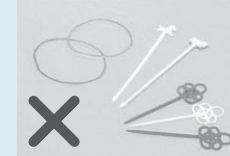
準備する

①洗える食器・調理器具の確認

②残さいフィルターのセットを確認

10ページ

食器・調理器具を入れる

残さいを取り除き、食器・調理器具を入れる

あらかじめつけ置き・水洗いして取り除くもの

●固いもの
（ポンプの故障の原因）
つまようじ・魚の骨・輪ゴムなど

●細かい残さい（再付着の原因）
七味・ゴマ・ふりかけ

●魚の皮など（異臭の原因）

●油の固まりなどのひどい汚れ
（再付着の原因）

庫内に残さいが残ると、汚れやにおいの原因になります。
「汚れやにおいが気になってきたら」(P.19)

専用洗剤を入れる

●「専用洗剤入れ」に入れないとミストの効果はありません。

※洗剤（粉末）の固まりは、ほぐしてから入れてください。

標準量目安	約8g

●油汚れの多い場合（サラダオイル含む）
→標準量の約2倍

●「少量」コースの場合、約3gの洗剤量で洗えますが、ミストの効果はありません。

15ページ

洗い～乾燥

まとめて洗って乾燥までしたい！

洗い・すすぎ・乾燥

乾燥のみ

乾燥だけしたい！

乾燥

食器洗い乾燥機では

洗えないもの

⚠注意

🚫 禁止

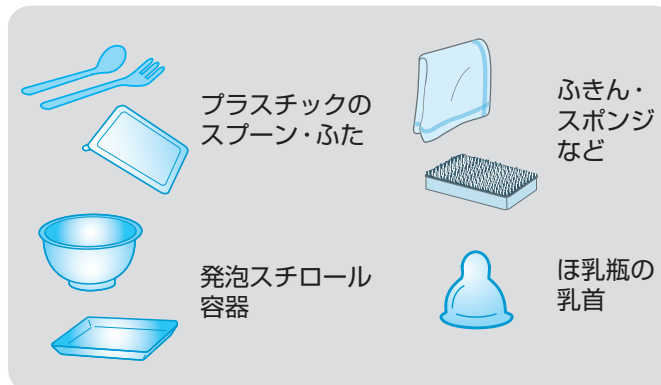
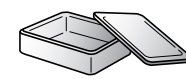
洗浄水で飛ばされやすい軽いものや、ふきんなどは入れない

（ヒーターカバーに落ちると、発煙・焦げ・においの原因）

プラスチックのスプーン・ふた

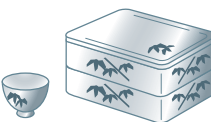
ふきん・スポンジなど

発泡スチロール容器

ほ乳瓶の乳首

✕ 食器・調理器具

耐熱 90℃以下のプラスチックのもの（耐熱表示のないものも含む）
（変形する）

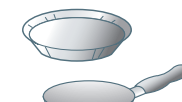
●低温コースの場合、耐熱温度 60℃以上のものが洗えます。

びん、徳利などの食器
（口の小さいものは中が洗えない）

銀製・洋銀製食器など
（金色に変り、その後黒く変色）

漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器、上絵付けの食器
（変色・はがれ）

傷の付いたガラス食器・強化ガラス製カットグラス・クリスタルグラス
（白くにごったり、粉々に割れる）

ひびの入った食器
（割れるおそれ）

貫入食器（ひび割れ模様の食器）
（変色・割れるおそれ）

アルミ製・銅製のなべや食器
（白くなり、その後灰色に変色）

鉄製のフライパンなど
（さびる）

フッ素樹脂加工を施したフライパンなどで、表面に傷やはがれのあるもの
（コーティングのはがれ）

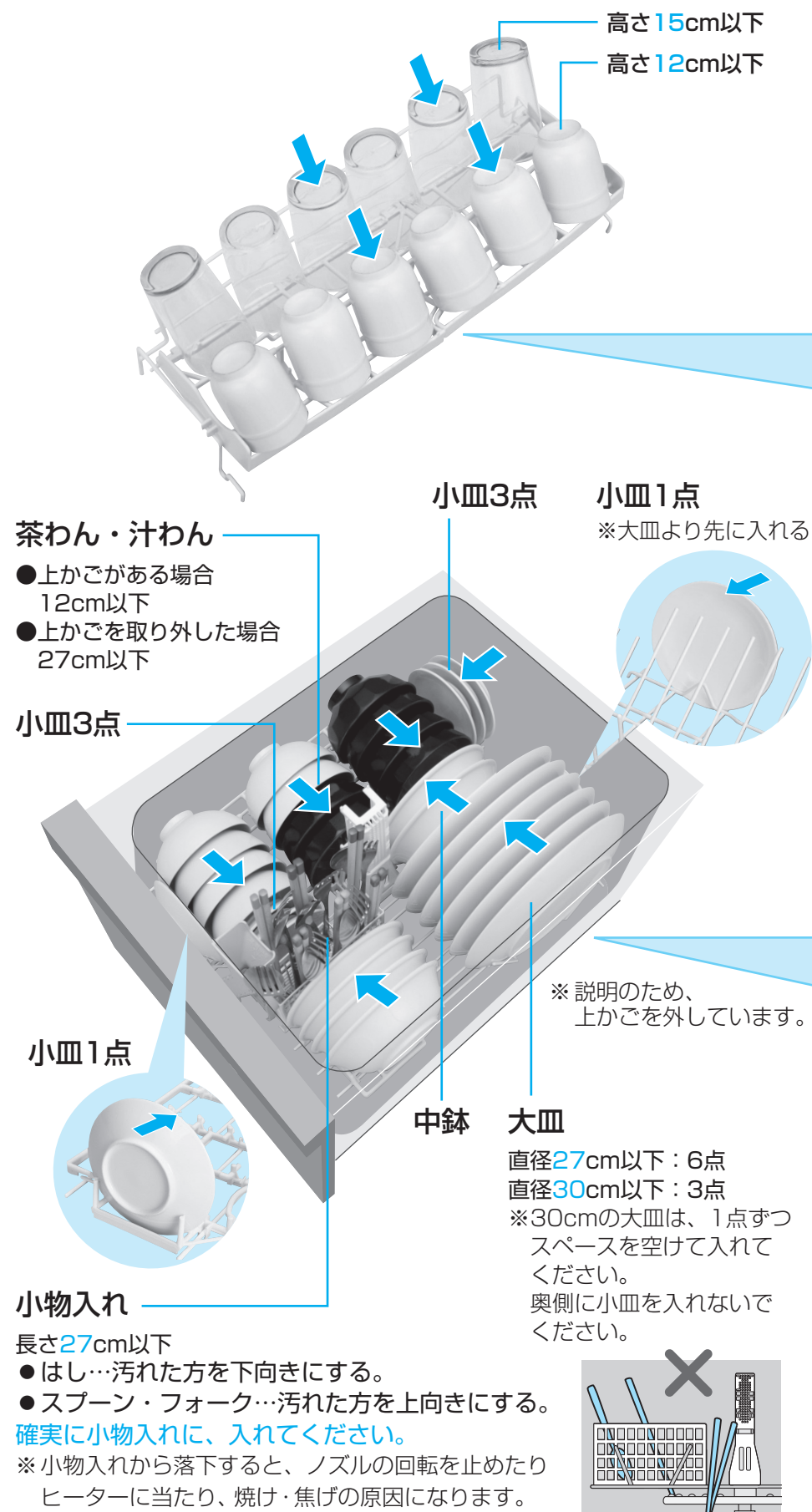
落ちない汚れ

●手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れても洗えません。汚れ部分をスポンジ等でこすり落とすと、他の食器と一緒に入れて洗えます。

●こびり付いた茶渋・口紅の種類によっては、落ちない場合があります。

食器・調理器具の入れ方 例：標準食器

食器の内面を矢印➡方向に向ける
（食器の向きが違うと、洗い上がりが悪くなります）

高さ15cm以下
高さ12cm以下

標準食器量

大皿……6点	茶わん……6点
小皿……8点	汁わん……6点
中鉢……6点	コップ……6点
小物	湯のみ……6点
（はし・スプーン・フォーク）	

※標準食器とは、（社）日本電機工業会・自主基準「電気食器洗い機用食器に関する自主基準」（2009年9月17日改正）に基づいた食器のことです。

これは標準食器の例のため、食器の大きさ、形状によっては入れ方どおり入らないものもあります。

茶わん・汁わん
- 上かごがある場合 12cm以下
- 上かごを取り外した場合 27cm以下

小皿3点
小皿3点
小皿1点
※大皿より先に入れる
小皿1点

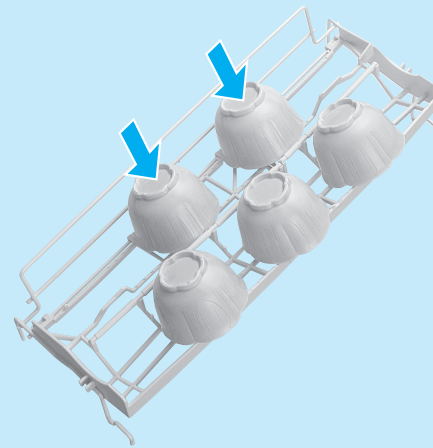
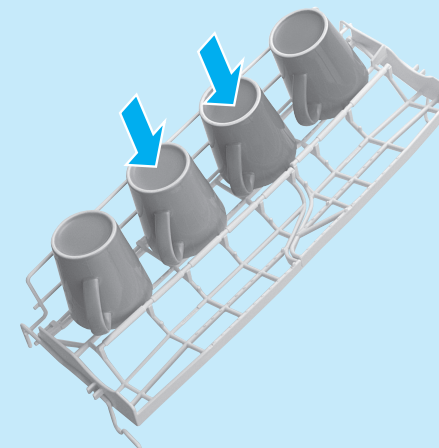
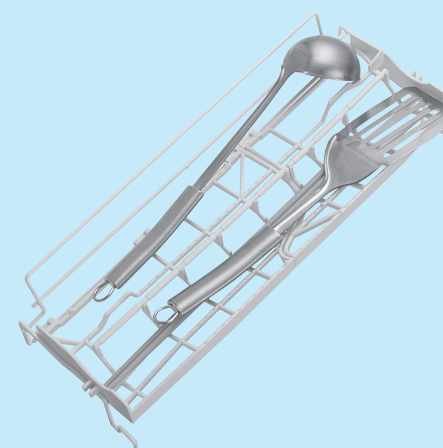
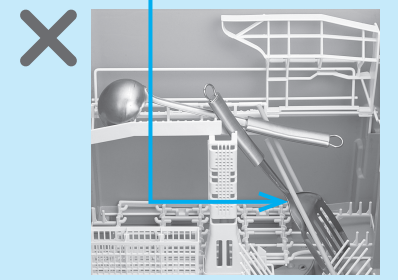
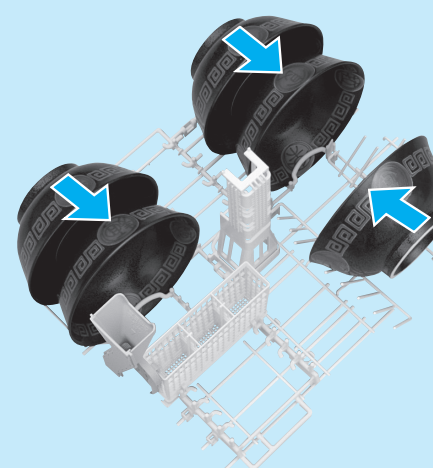
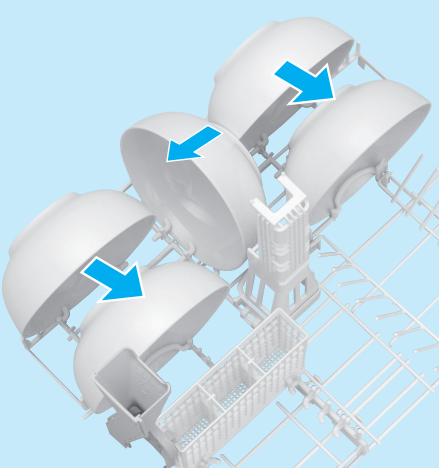
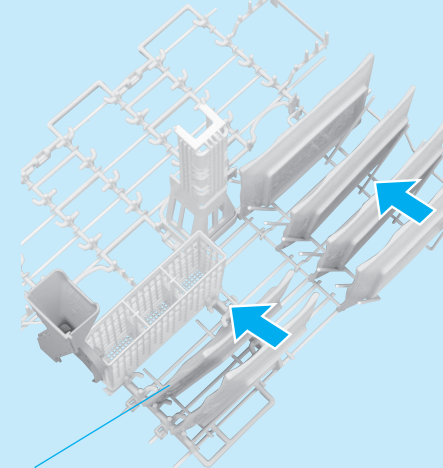
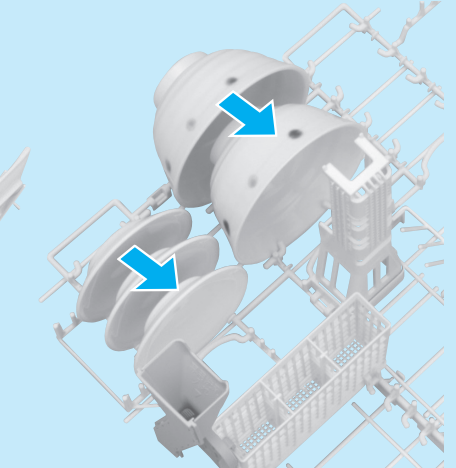
中鉢

大皿
直径27cm以下：6点
直径30cm以下：3点
※30cmの大皿は、1点ずつスペースを空けて入れてください。
奥側に小皿を入れないでください。

※説明のため、上かごを外しています。

小物入れ
長さ27cm以下
- はし…汚れた方を下向きにする。
- スプーン・フォーク…汚れた方を上向きにする。

確実に小物入れに、入れてください。
※小物入れから落下すると、ノズルの回転を止めたりヒーターに当たり、焼け・焦げの原因になります。

上かご

- 小鉢
- マグカップ
- 27cm以上の小物（おたま・さいばし・フライ返しなど）

お願い
- 上かごの片側を上げた状態で小物を入れないでください。（噴射で落下する原因）

下かご

- ラーメン鉢
- どんぶり鉢
- 角皿
- 皿と鉢を一緒に

- 角皿の角が、下かごの下にはみ出ないように入れてください。（回転ノズルに当たります。）

※説明のため、庫内から下かご・上かごを外しています。

食器・調理器具の入れ方 いろいろな例

調理器具の入れ方

上かご

調理器具の大きさは目安です。
ここに記載している調理器具でも、食器の大きさ、入れ方によっては、入らないことがあります。

下かご

先に入れる
包丁・さいばし・おたま
「さいばし・まな板・包丁の入れ方」(P.13)

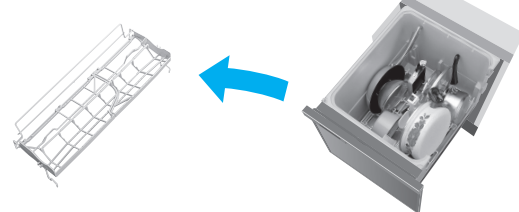
あとに入れる
卵焼き器・ざる・バットなど

小物入れに
しゃもじなど

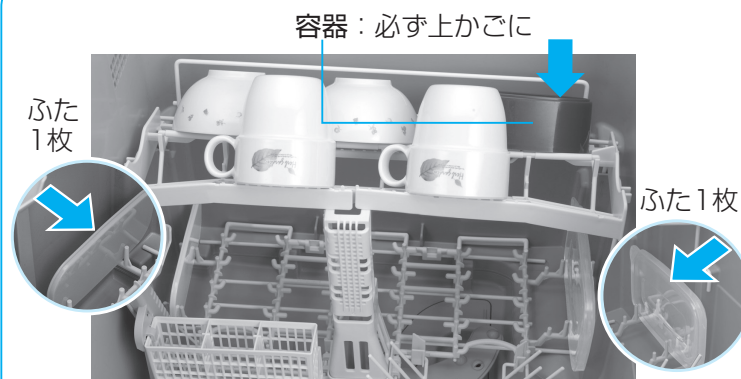
小物入れには27cmを超えるものは入れない

上かごを倒して
フライパン・片手なべ

目安の寸法：33cm／15cm・8cm／27cm／26cm

上かごを取り外すと、大きめの調理器具などが入れやすくなります。

プラスチック食器の入れ方

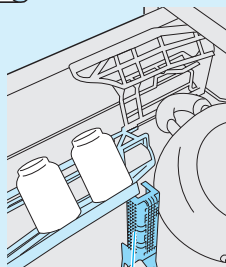
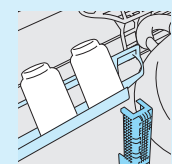
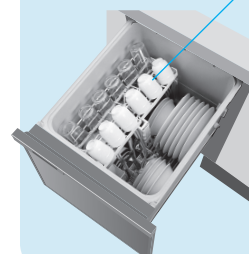
（耐熱温度60℃以上）

給湯機をご使用の場合は、必ず給湯温度を約 45℃以下に設定してください。

この場所以外は、入れないでください。
（噴射で飛ばされたり、変形する原因）

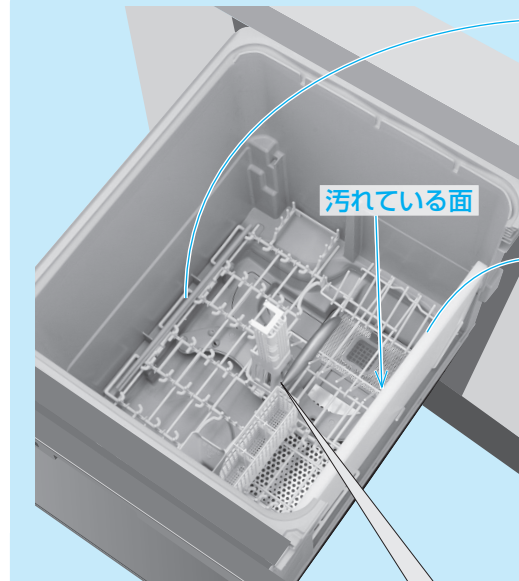
必ず、「低温」コースで運転してください。

洗えないもの
- ●耐熱温度が60℃未満や、耐熱表示のないもの（変形の原因）
- ●8cm以下のもの（噴射で飛ばされる原因）

- ●食物の色素などで色が付くことがありますので、すぐに洗ってください。
- ●油汚れがべと付きとして残ることがあります。
- ●乾燥後、水滴が残ることがあります。

上かごを倒すときは、必ずノズルガードに当たっていることを確認してください。

上かごが調理器具などに当たり、ノズルガードから浮いた状態で使用しないでください。
（変形・洗い上がりが悪い原因）

食器を取り出すときは…

- 上かごから取り出してください。
- 皿や茶わんは一つずつ取り出してください。

※食器どうしが当たって欠けることがあります。

さいばし・まな板・包丁の入れ方

■さいばし

※27cm以下の場合は、小物入れに入れてください。

- ●下かごに入れる場合は左端のスペースに入れる
- ●上かごに入れる場合（P.11）

※他の位置に入れると、噴射で飛ばされて回転ノズルに当たります。

■まな板 右側にセットする。

大きさ：
縦22cm以下
横41cm以下
厚み1.5cm以下

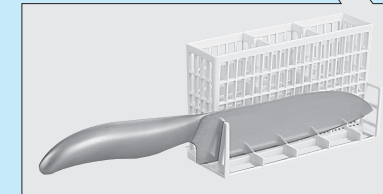
※汚れている面を外側にすると洗えません。

- ●耐熱温度80℃以上のプラスチック製のもの（80℃未満のものは、変形のおそれあり）
- ●木製のまな板は、表面のキズに入り込んだ汚れが洗えない場合や、材質によっては変形するおそれがあります。

■包丁 刃先を下にしてセットする。

包丁を入れる位置

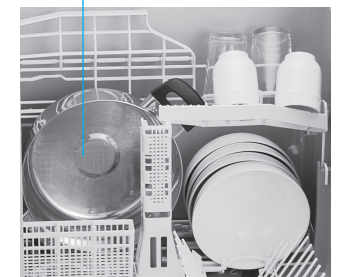
長さ：
30cm以下
刃の厚み：
5mm以下
材質：
ステンレス製

- ●鉄製の包丁や刃先が鋼のものは、さびるため入れないでください。
- ●包丁の刃をかごに当てないように入れてください。（かごのコーティングに傷がつきます。）

●形状によってセットできないものがあります。

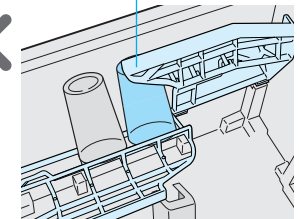
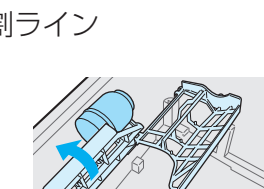
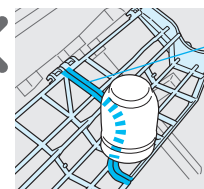
上かごを使いこなせばもっと便利に使えます。

●上かごの下の食器がすぐに取り出せます！

●どんぶりなどの大物食器が入ります。

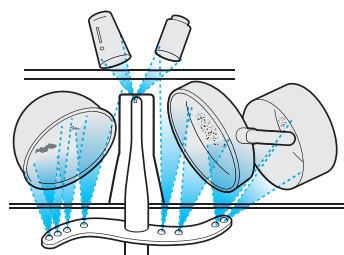
●両手なべなどが入ります。

お願い

上かご（片側）を上げるときは…

●分割ラインの上にあるコップなどは先に取り出してください。
（倒れたり、上かごにはさまったりします。）

●コップなどに上かごが当たるときは、取り除いてください。

食器・調理器具の入れ方

仕上がりをよくするための…
食器を入れるときのポイント！

1.つめこみ過ぎない
2.重ならないように
3.お皿やおわんなどは内向きに
4.油汚れが多いときは、洗剤を多めに

●汚れた面は内側に！
●噴射水が当たるように斜めに傾けて！

●比較的汚れの多いものは、下かごに入れましょう。
●食器の底（糸底部）は凹状になっているため、水が残ります。
→上かごに斜めに傾けて入れてください。

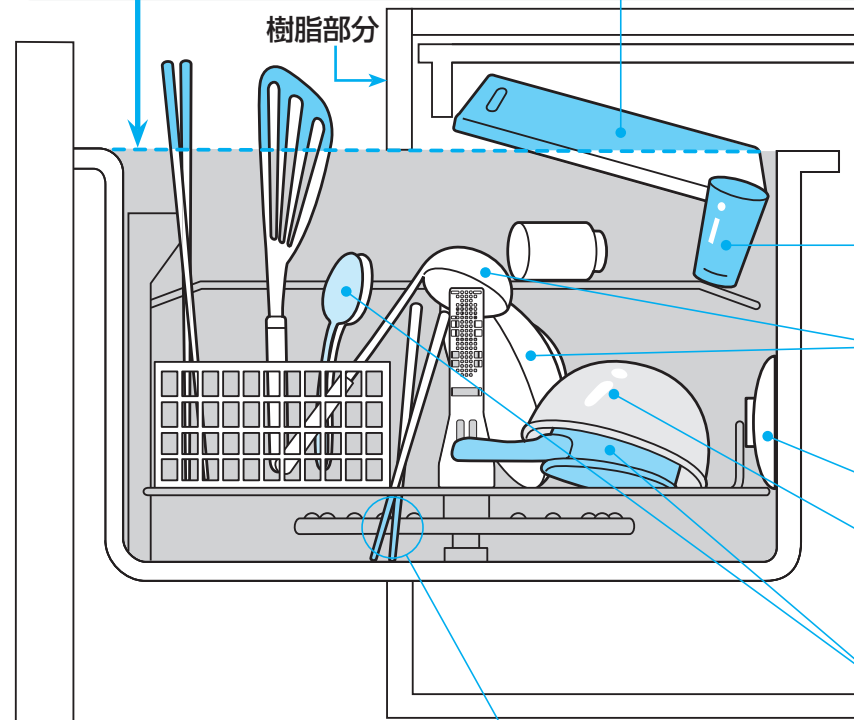
糸底部

食器・調理器具が正しく入っていないと、ドアが引き出せなくなったり、本体・食器類の破損の原因になります。

食器や調理器具が樹脂部分に当たっている状態でドアを閉めないでください。

- 蒸気や水漏れの原因
- ドアが引き出せない原因
- 本体・食器類の破損・変形

タンクのふちを目安にして入れる

●上かごや食器類の上にまな板を入れない（入れ方 P.13）

➡下向きにする

●ノズルに食器や調理器具などを当てたり、ふさがない（洗えません）

➡内側に向ける

●上かごの下に大物食器や大きななべなどを置かない（上かごのものが洗えません）

●重ねない（洗えません）

●はしやなべの取っ手などは、かごの底からはみ出さない（ノズルの回転を止め、洗えません）
※はしなどを小物入れに確実に入れないと、噴射で飛ばされ、ヒーターに当たり、焼け・焦げなどの原因にもなります。

ドアが引き出せなくなったときは、無理に開けようとしないで販売店にご連絡ください。

食器を洗う・乾燥する

※「標準」コースの場合

準備
①食器・調理器具を入れる（P.10）
②専用洗剤を入れる（P.9）

低温　少量　標準　強力　ゆとり　予約　乾燥　ミスト　コース（2）　一時停止/スタート（3）　電源 切/入（1）

1 電源 切/入　電源を入れる

●電源を入れると、前回選んだコースが点滅します。（「乾燥」コース以外）

2 コース　コースを選ぶ

3 一時停止/スタート　スタートする

（洗い・すすぎ中）

（乾燥中）

ブザーが鳴ったら運転終了

●ドライキープ運転を設定した場合、ドライキープ運転中（約2時間）は、「乾燥」ランプが点滅します。（P.16）
（乾燥時と比べてゆっくり点滅）

■予約コースとは

予約（点灯）　4時間後に「標準」コースで運転します

●変更・取消→「切」でやり直す
●待機中→「予約」のみが点灯
●内容確認→「コース」で表示（「標準」などが点灯）

「予約」は割安な深夜電力（時間帯別電灯契約※が必要）を利用するときにおすすめです。
※電気の使用量を昼間と夜間に分けて計量し、従来の契約に比べ、夜間は安くなる制度です。

お願い
●あらかじめ、つけ置きしたものを入れてください。
（予約待機中に残さいがこびり付き、取れにくくなります）

	コース	こんなときに	お知らせ
洗い↓すすぎ↓乾燥	少　量	食器が少ないとき（21点以下）	―
洗い↓すすぎ↓乾燥	標　準	食後すぐのとき	―
洗い↓すすぎ↓乾燥	強　力	数時間後や油汚れに	●油汚れの多い場合（サラダオイル含む）は、食器洗い乾燥機専用洗剤を標準量の約2倍入れてください。
洗い↓すすぎ↓乾燥	低　温	熱に弱い食器に（プラスチック食器・耐熱温度60℃以上）	●給湯接続の場合は、必ず給湯温度を約45℃以下に設定してください。
洗い↓すすぎ↓乾燥	ゆとり	電気代を節約したいときに＊ 標準コースに比べ、電気代が約75%で運転できます。	・洗いの最高温度：約47℃（標準コース約57℃） ・乾燥：送風乾燥（余熱を利用し、ヒーターに通電しないで乾燥） ・時間：標準コースの約2倍（P.24）
乾燥のみ	乾　燥	手洗いした食器の乾燥に	●食器の材質（プラスチック、木製など）、手洗いした水の温度・食器の水の切り方などにより乾きが悪くなる場合があります。 →食器の水をしっかり切ってからセットしてください。乾きが不十分なときは、再度乾燥をしてください。

＊ 消費電力量「標準」コース約0.48kWh、「ゆとり」コース約0.35kWh（給湯温度60℃、送風乾燥時）
（社）日本電機工業会・自主基準「食器洗い乾燥機の性能測定方法（2008年3月5日改正）」による。

設定を変更する

1 準備する

① 一時停止/スタート を押しながら 電源 切/入 を押し、

② 一時停止/スタート をそのまま3秒以上押し続ける

ピピッと鳴り、準備完了

2 設定を変更する

3 設定を完了させる

念入りにすすぐために
すすぎ回数を 1 回増やす設定にする
・「乾燥」コース以外対応

① コース を押し「強力」「乾燥」を選ぶ
低温 少量 標準 強力 ／ ゆとり 予約 乾燥 ミスト（初期設定）
② 一時停止/スタート を押す
「乾燥」→「予約」に変更
低温 少量 標準 強力 ／ ゆとり 予約 乾燥 ミスト（変更後）

乾燥時間（P.24）を約20分延長して
乾燥効果を高める設定にする
・「ゆとり」コース以外対応

① コース を押し「標準」「乾燥」を選ぶ
低温 少量 標準 強力 ／ ゆとり 予約 乾燥 ミスト（初期設定）
② 一時停止/スタート を押す
「乾燥」→「予約」に変更
低温 少量 標準 強力 ／ ゆとり 予約 乾燥 ミスト（変更後）

運転終了後、庫内の結露やにおいのこもりを防ぐ
「ドライキープ」運転を設定する
・「ゆとり」「乾燥」コース以外対応

① コース を押し「標準」「強力」「乾燥」を選ぶ
低温 少量 標準 強力 ／ ゆとり 予約 乾燥 ミスト（初期設定）
② 一時停止/スタート を押す
「乾燥」→「予約」に変更
低温 少量 標準 強力 ／ ゆとり 予約 乾燥 ミスト（変更後）
※「乾燥」なしの運転に設定している場合は、「ドライキープ」運転はできません。

「乾燥」なしの運転に設定する
（「洗い・すすぎ・乾燥」→「洗い・すすぎ」に変更）
・「乾燥」コース以外対応

① コース を押し「少量」「予約」を選ぶ
低温 少量 標準 強力 ／ ゆとり 予約 乾燥 ミスト（初期設定）
② 一時停止/スタート を押す
「予約」→「乾燥」に変更
低温 少量 標準 強力 ／ ゆとり 予約 乾燥 ミスト（変更後）

運転終了のブザー音を消す
・全コース対応

① コース を押し「強力」「少量」「予約」を選ぶ
低温 少量 標準 強力 ／ ゆとり 予約 乾燥 ミスト（初期設定）
② 一時停止/スタート を押す
「予約」→「乾燥」に変更
低温 少量 標準 強力 ／ ゆとり 予約 乾燥 ミスト（変更後）

3 設定を完了させる

① コース を押し「予約」「乾燥」を選ぶ
低温 少量 標準 強力 ／ ゆとり 予約 乾燥 ミスト

② 一時停止/スタート を押す
（ピーと6回鳴り、設定完了）

ドライキープとは

コース運転終了後、ヒーターを入れずに送風と停止を繰り返し（約2時間）、食器や庫内の露付きの防止やにおいのこもりを緩和します。電気代 約0.1円*
※ヒーターは入りません。

- 「「乾燥」なしの運転に設定する」を行った場合は、ドライキープ運転は行いません。
- 運転終了後、ドライキープ運転を行います。
- ドライキープ運転中は、「乾燥」ランプが点滅します。（乾燥時と比べてゆっくり点滅）
- ドライキープ終了後は、ブザーは鳴らずに電源「切」になります。
- コース運転は終了していますので、ドライキープ運転を切りたいときは、電源を切ってください。

*消費電力量：約0.01kWh（2時間運転時）、算出基準料金（税込）：電気料金目安単価22円/kWh

- 設定を元に戻す場合は、はじめから操作し、2で「初期設定」に点灯していたランプを点灯させてください。（3で設定完了）

例：「すすぎ回数を1回増やす設定」を元に戻す場合

① コース を押し「強力」「予約」を選ぶ
低温 少量 標準 強力 ／ ゆとり 予約 乾燥 ミスト（変更後）
② 一時停止/スタート を押す
「予約」→「乾燥」に変更

（初期設定）

- 操作をやり直したいときは、電源を切ってはじめからやり直してください。
- 設定完了後、電源を切っても記憶されています。
- 食器の種類・量・汚れによって仕上がり具合は異なります。

お手入れ

警告

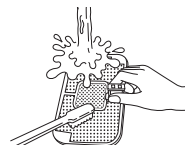
食器の取り出し、残さいフィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う

（ヒーターカバーなどで、やけどのおそれ）

使った後は 毎回残さいフィルターをきれいに

残さいフィルター

●残さいフィルター上のかごを取り外し、残さいフィルターを取り外す
→外したかごを元に戻すときは、A部にB部をセットしてください。

残さいを捨て、洗う
汚れが落ちにくい場合はブラシでこすり落としてください。

●必ず残さいフィルターは、元どおり入れてください。
● 残さいフィルターを外したとき、底部に水が残っていますが異常ではありません。
（残さいが底部にたまっている場合はふきとってください。）

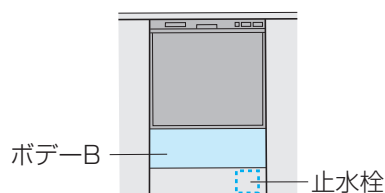
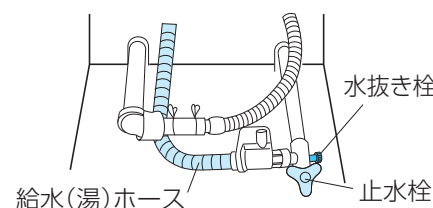
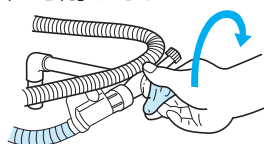
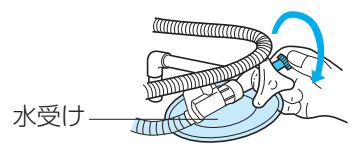
※ヒーターカバーに残さいが付着したときや食器類が落下したときは取り除いてください。
（かごの取り出し方 P.6）

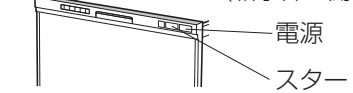
■2日以上、本機を使用しない場合
●食器類を取り出し、残さいは必ず捨ててください。
（カビやにおいの原因）
※長期間、使用しなかった場合は、「少量」コース運転後に使用してください。

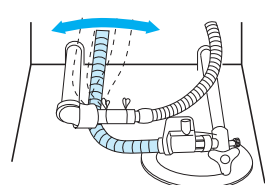
寒冷地において冬季長期間ご使用にならないお客様へ

万一、凍結してそのまま放置されると、給水弁や配管等が破損するおそれがあります。
水抜き作業が必要なため、お買い求めの販売店、または、お近くの水道工事事業者にご相談ください。

■水抜き方法（機内給水経路）

① 止水栓は、本機のボデーB内または、本機の横にあります。
※P23を参考にボデーBを外してください。

●給水（湯）ホースが止水栓に下図のように接続されています

② 止水栓を閉じる。

③ 水抜き栓下部に水受けを置き、水抜き栓を取り外す。（⑤図参照）

●水受けは約100mlが受けられる皿またはタッパーを準備する（高さ25mm以下）

④ 電源を「入」にし、スタートボタンを押す。（給水弁が開放される）

●乾燥のみ運転以外いずれも可

⑤ 給水（湯）ホースを左右に振ったり、軽くたたいたりして衝撃を与える。

●水受けに残水が排出された後も水抜き栓開口部に乾いた布を押し当て、内部の水を吸いとる。（水滴が落ちなくなるまで）

⑥ 電源を「切」にし、排出水を処理する。

⑦ 水抜き栓を取り付ける。（必ず守ること）

●止水栓は再使用するまで閉じたままとする

⑧ ボデーBを取り付ける。

月に一度は 庫内や本体表面をふき掃除

お願い

ドアを開けて、水やお湯を入れないでください。
（水漏れ・異常報知の原因）
※修理・サービスが必要となり、保証期間中でも保証の対象外となります。

●かごの取り出し方（P.6）

■ よく絞った柔らかい布でふく

● ドアと枠の間に、水が入らないようにしてください。
（ドアにしみができたり、変形する原因）
● 漂白剤、洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、ワックス、殺虫剤などは使わないでください。（傷、変色の原因）

本体の表面

● 化学ぞうきんを使用の際は,その注意書に従ってください。

庫内

● タンクのふちは、汚れがつきやすいので念入りにお手入れしてください。
● 汚れやにおいが気になってきたら
ときどき専用洗剤を入れて、食器を入れないで「標準」コースで運転すると、清潔さを保つことができます。

庫内が白く汚れた場合は、食器洗い乾燥機専用の庫内クリーナーをご利用ください。
（別売・例：N-P300　裏表紙）

タンクのふち

本体のパイプ部　回転ノズルのパイプ部

回転ノズル

本体から外し、水につけてゆすって汚れを落とす。

取り外し方

●回転ノズルの中央を持って真上に引き抜く。
※回転ノズル内の水が飛び出る場合があります。

取り付け方

●本体のパイプ部の中に回転ノズルのパイプ部を入れ、「カチッ」というまで押し込む。
※取り付けた後、回転ノズルが手で軽く回ることを確認してください。
※正しく取り付けないと、食器が洗えません。

小物入れ（専用洗剤入れと一体になっています）

下かごから外し、水につけてゆすって汚れを落とす。

取り外し方

① 左側のツメ部（2つ）を外し、小物入れを持ち上げ、

② 右側のツメ部を外し、小物入れを取り外す

小物入れ

取り付け方

●「取り外し方」と逆の手順で取り付けてください。

食器の仕上がりが気になる…

こんなときは	ここを確認してください
洗い上がりが悪い 洗えていないものがある	●専用洗剤を入れ忘れたり、専用洗剤以外の洗剤を入れていませんか。 汚れに応じた量の専用洗剤を入れてください。（P.9） ●食器などがかごの底からはみ出して、ノズルの回転を止めていませんか。（P.14） ●食器などを重ねて入れたり、入れる向きを間違っていませんか。（P.14） ●焦げ付きのあるものは、こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。（P.9） ●残さいフィルターが目づまりしていませんか。目づまりすると洗い上がりが悪くなりますので、お手入れしてください。（P.18） ●井戸水などミネラル分の多い水を使用している場合、専用洗剤を多めに入れてください。 ●台所用液体洗剤を使用した場合、庫内に泡が多量に発生し、食器が洗えなくなります。泡を消すため、自動的に給水・排水を繰り返します。故障ではありません。 ●「ミスト」運転中にドアを開けていませんか。 充満していたミストが拡散してしまい、ミストの働きが低下します。
洗剤が溶け残る	●専用洗剤が湿気たり、固まっていませんか。 固まっている場合は、ほぐしてから入れてください。
ガラス製食器が白くくもる	●表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、まれに白くくもることがあります。 ●クリスタル製食器は、白くくもるため入れないでください。 ●油分が多い汚れは、油分が残ることがあります。 専用洗剤を多めに入れるか「強力」コースで運転してください。
食器が黄色く、または薄黒くなってくる	●水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。 ときどき食器をこすって手洗いしてください。
ガラス食器類に薄い水滴のあとが残る	●洗剤やすすぎ不足が原因ではなく、水に含まれているミネラル分のためです。 ときどきレモン汁や酢をつけて、手洗いしてください。
プラスチック食器が変形する	●耐熱温度90℃以上のものを入れてください。耐熱温度90℃以上のものでも、「強力」コースでは繰り返し洗わないでください。 ●耐熱温度60℃以上のプラスチックの食器がある場合は、「低温」コースで運転してください。（P.15） →プラスチックの食器は上かご、ふたは下かごの決まった場所に入れてください。決まった場所以外に入れると変形します。（P.12）
食器の底（糸底部）に水が残る	●本機は洗浄から乾燥まで連続運転するので、食器の糸底部など凹状になっていると水が残ります。 乾燥時間を長くするかドライキープ運転をすると、水の残りが緩和されます。（P.16）
コース運転での乾燥の乾きが悪い	●加熱すすぎの余熱で乾燥効果が高まりますが、室温が低いなどの条件によって乾燥が悪くなります。 →再度「乾燥」コースで運転をしてください。 ●しっかり乾燥させたい場合は「乾燥効果を高める設定にする」をおすすめします。（P.16）

故障かな？

	こんなときは	ここを確認してください
本体	庫内または、排気口から泡が多量に発生する	●必ず、食器洗い乾燥機専用洗剤を使用してください。（P.2、9） ※台所用液体洗剤を使用した場合は、1時間以上放置した後、「少量」コースを2～3回繰り返し運転してください。 ●台所用液体洗剤を少量でも使用したり、食器に台所用液体洗剤が付いたまま入れないでください。
本体	運転中の音が大きくなる	●残さいフィルターが目づまりしていませんか。 残さいフィルターをお手入れしてください。（P.18） ●固形物の汚れが多い食器を入れていましたか。 あらかじめ汚れを取り除いてから食器を入れてください。（P.8）
本体	ドアが引き出せない	●まな板やさいばし・なべなどが庫内に引っかかっているため、無理に開けようとせず、販売店にご連絡ください。
本体	食器がヒーターに落下し、固着した	●販売店にご相談ください。 ※軽い食器は、洗浄水の噴射で飛ばされるため、入れないでください。（P.8）
本体	庫内やタンクのふちに水滴が残る	●室温が低いなどの条件によって乾燥が悪くなります。 ●水滴残りが多い場合はドライキープ運転をおすすめします。（P.16）
本体	排気口周辺が結露する	●最終すすぎ運転後に、排気口から湯気が出るためです。 故障ではありません。
本体	ドアの周囲から水漏れする	●タンクのふちに残さい（固形物）などが付着している場合は、ふきんでふきとる。（P.19） ●ドアを閉める前に、食器や調理器具がタンクのふちより上に出ていないか確認してください。（P.14） ●食器などを正しく入れる。（P.10～14）
本体	ご使用につれ、庫内が白くくもってくる	●水に含まれているミネラル分のためです。 庫内は、食器洗い乾燥機専用の庫内クリーナー（別売・例：N-P300）で洗ってください。（裏表紙）
本体	残さいフィルターの下に水が残っている	下に水が残りますが、異常ではありません。
本体	洗いやすすぎ中に回転ノズルの噴射が止まる	●ポンプ内にたまる空気を逃がすために約5分ごとに約5秒間、ポンプが止まりますが、故障ではありません。
本体	運転をスタートすると、すぐに排水を始める	●きれいな水で洗うため、ポンプ内の水を排水します。
本体	運転しない	●ドアが確実に閉まっているか確認し「スタート」ボタンを押してください。（P.6）

故障かな？

におい

こんなときは	ここを確認してください
使用中のにおい	●ご購入後、しばらくは機器（ゴムや樹脂）のにおいがする場合があります。
乾燥時のにおい	●油分がヒーターカバーに付いた場合、熱が加わるとにおいがします。（乾燥を使わずに、洗い・すすぎを繰り返して運転していた場合、乾燥運転するとにおいがします。）専用洗剤を標準量の2倍、入れてください。
排水溝のようなにおい	●長期間使用されなかった場合や「乾燥」コースを繰り返すと、排水経路内の水が蒸発することにより、異臭を放つことがあります。「少量」コースで一度運転してご使用ください。
魚などのにおい	●残さいフィルターに、魚の皮などが残っているためです。ブラシでていねいに洗ってください。(P.18)

ミスト

こんなときは	ここを確認してください
排気口からミストが出てくる	●ミスト運転中に、庫内にミストが充満するためです。（体への影響はありません）
ミストの運転音がしない	●ミスト運転中（「ミスト」ランプ点滅時）は、ノズルからの噴射はなく音もしません。 ●「乾燥」コースは、ミスト運転しません。

その他

こんなときは	こうしてください
凍結した	1 電源を「入」にし、「乾燥」コースを1～2回運転する。 2 解凍後、電源を「入」にし、「少量」コースで運転ができることを確認する。 ※長期間ご使用されずに凍結した場合、解凍に時間がかかることがあります。1～2回運転しても解凍できない場合、お買い上げの販売店、または、お近くの水道工事事業者にご連絡ください。
断水した	1 電源を「切」にし、運転を中止する。 2 断水が回復したら、まず他の蛇口からにごった水を流し再度、運転を行う。
停電した	1 停電が回復したら、電源「入」を確認する。 2 一時停止/スタート を押す。 ※停電時の行程からスタートします。 ※予約待機中の場合は、予約が取り消され、即運転がはじまります。
ブレーカーが動作した	1 原因を取り除いたのち、ブレーカーを復帰させ、電源「入」を確認する。 2 一時停止/スタート を押す。 ※ブレーカー動作時の行程からスタートします。 ※予約待機中の場合は、予約が取り消され、即運転がはじまります。

ランプ表示の見方（例）　消灯 標準　点滅 標準

操作部にこんな表示が出たら

●ブザーが鳴ります。
●**電源を「切」にし、次の対処を行ってください。**

※対処しないで再スタートしても、同じ表示が出て運転が止まります。

こんなときは	ここが原因	こうしてください
低温 少量 標準（点滅） 強力（点滅） ゆとり 予約 乾燥 ミスト	**給水不良**（給水ができない） ●断水・水道の凍結 ●止水栓の開け忘れ ●給水弁の先端に異物がたまっている	●断水・凍結の場合（P.22）を参照のうえ、再スタートしてください。 ●初めてご使用の場合や水抜き作業をされた場合、止水栓が閉まっている可能性があります。 ●止水栓は、本機の引き出しの奥または、本機の横にあります。下図を参考にして止水栓を開けてください。 ●元付け型の浄水器※をご使用の場合、給水弁の先端（フィルター）に異物がたまります。設置された販売店にご連絡ください。

■参考図

●引き出しの奥の裏板を取り外す

1. 引き出しを外す　2. 裏板を外す

止水栓を開ける

※元付け型の浄水器に接続すると、残留塩素濃度が0.1ppm以下（水道法基準は0.1ppm以上と規定されている）となり屋内に給水される水が細菌等に汚染される（バクテリアが繁殖）おそれがあります。

こんなときは	ここが原因	こうしてください
低温 少量（点滅） 標準 強力（点滅） ゆとり 予約 乾燥 ミスト	**機内の水漏れ不良** ●本体内から水漏れしている ●配管の高圧洗浄を行った	**止水栓か水道の元栓を閉めてください** 水漏れのおそれがあるため、至急設置された販売店にご連絡ください。 ※上記を参考にして止水栓を閉めてください。 **ブレーカーは切らないでください** ※水漏れ時はポンプを稼動し、強制的に排水します。
低温 少量（点滅） 標準（点滅） 強力（点滅） ゆとり 予約 乾燥 ミスト	**排水不良**（庫内の水が排水できない） ●異物のつまり ●排水ホースの折れ	●残さいフィルターを掃除してから、再スタートしてください。 ●初めてご使用の場合、排水ホース接続方法に不具合がある可能性があります。設置された販売店にご連絡ください。
低温 少量 標準 強力 ゆとり 予約 乾燥 ミスト（全点滅）	**ドア開異常** ●ドアを開けたまま運転をスタートした	●ドアを閉めてください。
点検（点滅） 電源 切/入	**点検時期になると「点検」ランプが点滅します。** ●点検（有償）を受けるまで、「点検」ランプは点滅します。（電源「入」時）	下記連絡先へ点検（有償）を依頼してください。 長期使用製品安全点検センター（P.27） TEL 0120-841-344

※**給水不良**や**排水不良**、**ドア開異常**の場合、電源 切／入 を押すと、ランプが消えブザーも止まります。
※**機内の水漏れ不良**の場合、電源 切／入 を押すと、ランプは点滅状態のままブザーが止まります。（断続的に排水ポンプの音がする場合があります。）

■**上記以外の表示が出た場合は、本体の故障のため設置された販売店にご連絡ください。**

運転時間の目安

■下表は水圧0.3MPa・室温20℃の目安です。
※水温、水圧、室温により変わります。 50Hz/60Hz

コース	給湯温度60℃*				給水温度20℃			
少　量	約80分/75分*				約97分/92分			
	ミスト 6分	洗い 15分/10分	すすぎ1回 加熱すすぎ1回 19分	乾燥 40分	ミスト 6分	洗い 18分/13分	すすぎ1回 加熱すすぎ1回 33分	乾燥 40分
標　準	約97分/92分*				約120分/115分			
	ミスト 6分	洗い 25分/20分	すすぎ2回 加熱すすぎ1回 26分	乾燥 40分	ミスト 6分	洗い 30分/25分	すすぎ2回 加熱すすぎ1回 44分	乾燥 40分
強　力	約155分/150分*				約155分/150分			
	ミスト 10分	洗い 37分/32分	すすぎ3回 加熱すすぎ1回 48分	乾燥 60分	ミスト 10分	洗い 37分/32分	すすぎ3回 加熱すすぎ1回 48分	乾燥 60分
低　温	約164分/159分（給湯温度45℃）				約164分/159分			
	ミスト 10分	洗い 37分/32分	すすぎ2回 加熱すすぎ2回 57分	乾燥 60分	ミスト 10分	洗い 37分/32分	すすぎ2回 加熱すすぎ2回 57分	乾燥 60分
ゆとり	約198分/193分*				約216分/211分			
	ミスト 10分	洗い 35分/30分	すすぎ2回 加熱すすぎ1回 33分	送風 120分	ミスト 10分	洗い 35分/30分	すすぎ2回 加熱すすぎ1回 51分	送風 120分

「乾燥」コース：約90分、乾燥運転を行う

* 水栓まで約60℃のお湯がきている場合
- 使用条件や給湯配管条件などにより、運転時間は変わります。

お願い
- 給湯機をご使用の場合は、給湯温度を約60℃以下に設定してください。

※ 低温コースをご使用の場合は、給湯温度を約45℃以下に設定してください。

■乾燥なしを選んだ場合
結露防止のため、加熱すすぎ終了後、約5分間は送風運転を行います。

■冬期など水温が低い場合
- 洗い～加熱すすぎの時間は、水温20℃のときと比べ、約20～30分長くなります。

■室温が15℃以下の場合
- 運転時間が約10～25分長くなります。

お知らせ
排水ホースは使用環境（油汚れの状況）により、通常よりも劣化が早まり交換が必要になる場合があります。
※そのままの状態で使い続けると、故障の原因になります。

ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて
パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話させていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合
宿泊施設やオフィスのキッチンなど一日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、
保証期間内でも原則として保証の対象外となります。
このような場合には、短期間で部品交換や清掃が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期点検を受けてご使用ください。

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・使いかた・お手入れ などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　―
お買い上げ日	年　　月　　日

- ●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。
  保証期間：お買い上げ日から本体1年間
  （一般家庭用以外に使用された場合は除きます）
- ●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは
20～23ページの表でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	食器洗い乾燥機
●品　番	S45VD5SD
●故障の状況	できるだけ具体的に

※補修用性能部品の保有期間 10年
当社は、この食器洗い乾燥機の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後10年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください
※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。<http://panasonic.co.jp/cs/>

●修理に関するご相談は……………………

パナソニック 修理ご相談窓口
ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087
- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365 ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187
■FAX フリーダイヤル 0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444　Osaka (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

■各地域の 修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。
- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話番号	所在地
北海道地区	札 幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青 森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山 梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	高 山	☎(0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天 草	☎(0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大 島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	ナビダイヤル	0570-081-365	

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　0510

- ご相談におけるお客様の個人情報などのお取り扱いについては24ページをご覧ください。

特定保守製品と点検

長期使用製品安全点検制度に基づき、2009年4月1日以降生産品に適用されます。

■特定保守製品とは

本製品は、消費生活用製品安全法（以下、消安法といいます）で指定される「特定保守製品」です。

●本製品の設計標準使用期間は、製造年月より10年です
設計標準使用期間を超えて使用された場合、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。
●製品を安全にご使用いただくために
所有者登録を行い、点検期間内に法律で定められた点検を受けていただくことが求められています。
また、転居される場合も新しい住所を連絡してください。
●所有者登録をしていただくと…
点検を受けていただく時期に当社から点検のご案内を送付しますので、ご案内の通りに点検を依頼してください。
点検は有償になります。

点検までの手順

①所有者登録（所有者登録方法ご参照）
▼
②点検のご案内
点検期間が近くなりましたら、郵便にて当社長期使用製品安全点検センターから点検のご案内をお知らせします。
▼
③点検のお申し込み
希望日などをご指定の上、当社長期使用製品安全点検センターへお申し込みください。
▼
④訪問日時のご確認
お近くの当社サービスステーションより、訪問の日時の詳細を確認させていただきます。
▼
⑤点検の実施（有償）

■所有者登録の方法（3通りあります）

所有者票（返信はがき）での登録	本製品には、法で定められた所有者票（黄色の封筒に入っています）が添付されています。 所有者票に所定事項をご記入のうえ、ミシン目で切り取って返信してください。 （インターネット、電話から登録していただく場合は、所有者票の返信は不要です）
インターネットでの登録	http://panasonic.co.jp/chouki/へアクセスし、画面の案内に従って登録してください。
電話での登録	長期使用製品安全点検センター　0120-841-344へ連絡してください。 受付時間は 平日 9:00～17:00 です。

●所有者登録いただいた情報は消安法、個人情報保護法および当社規定により適切に管理し、法定点検のお知らせと実施、その他製品安全に関するお知らせ（製品の保守・買い替え・廃棄に関するご案内）をする場合以外には使用致しません。

■転居など、所有者登録の変更方法

「パナソニック株式会社 長期使用製品安全点検センター」までご連絡ください。

■設計標準使用期間

⚠
●本製品の設計標準使用期間[※1]は、製造年月より10年[※2]です。
●設計標準使用期間を超えて使用された場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。
●点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受けてください。

※1
設計標準使用期間は、右記の標準使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。「使用開始時期から」ではなく、「製造時期から」となります。

※2
本年数は、標準使用条件に基づき算出された数値で、保証書に記載された保証期間とは異なります。

■設計標準使用期間の算定の根拠（標準使用条件に基づき、算定されています）

標準使用条件：JIS C 9920-1による。

環境条件	電圧	交流100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃（JIS Z 8703による）
	湿度	65%（JIS Z 8703による）
	設置条件	標準設置（取付設置説明書による）
負荷条件	お皿	標準食器（取扱説明書による）
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03MPa～1.0MPa
	給湯・給水	5℃～60℃
想定時間		1日の使用回数：2回
		1回当たりの使用時間（取扱説明書による）
		1年の使用日数：365日

■次の場合、製品に表示している点検期間よりも早期（点検のご案内より前）に点検を依頼してください。

●左記の標準使用条件に対して、環境条件・負荷条件・想定時間が異なる場合
●業務用等や本来の目的以外の方法で使用された場合
（これらの場合は、記載の設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が発生する可能性があります）

■ご不明な点、疑問点等のある方は、当社長期使用製品安全点検センターにお問い合わせ願います。

■点検の実施

点検期間前に当社より点検のご案内を致しますので、点検期間中に点検を受けてください。

●点検は有償になります。
さらに点検の結果、点検箇所の整備が必要となった場合は、別途、料金が発生します。

●その後の安全を保証するものではありません。
消安法で規定された点検基準に基づき、点検時点での製品が点検基準に適合しているかどうかを確認します。

●点検料金＝技術料＋出張料+その他の経費
整備等は含まれませんのでご注意ください。

■整備用部品の保有期間

整備用部品とは、点検の結果、点検基準に適合していない部分を修理するための部品です。
各整備用部品の保有期間は製造打切り後12年です。

（主な部品）
①洗浄モーター　⑤プリント基板
②乾燥モーター　⑥電解コンデンサー
③ヒーター
④ヒーターリレー

整備用部品は、補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）とは異なります。補修用性能部品の保有期間は製造打切り後10年です。
ただし、点検の時期によっては、整備用部品が不足し、修理ができない不測の場合もありますのでご了承願います。
整備につきましては、部品代を含め、別途、費用をご負担いただきます。

点検に関するご相談

長期使用製品安全点検センター
TEL　0120-841-344（専用）
●ホームページ：http://panasonic.co.jp/chouki/
ホームページにて、法定点検に関するご案内をしております。

点検以外のご相談（P.25）

「修理に関するご相談」
パナソニック修理ご相談窓口
TEL　0120-878-554

「使いかた・お買い物などのご相談」
パナソニック お客様ご相談センター
TEL　0120-878-365
FAX　0120-878-236